



賀正



美浦大橋付近から見た樺戸連山

美唄市提供

第47号
 ◆発行所◆
 東京美唄会
 ◆事務局◆
 〒358-0013 埼玉県入間市
 上藤沢316-3 林 芳雄 方
 E-mail : yohayasi@guitar.ocn.ne.jp
 ◆発行責任者◆
 三井照夫

印刷所
 齋外為印刷
 〒111-0032
 東京都台東区浅草2-29-6
 天野ビル2F
 TEL 03-3844-3855
 FAX 03-3844-9214

年頭のご挨拶

東京美唄会会長 三井照夫



明けましておめでとうございませう。東京美唄会の皆様、ふるさと美唄の皆様、美唄に縁のある皆様、清々



しい新年をお迎えられたことお慶び申し上げます。皆様には、平素から東京美唄会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り深く感謝を申し上げます。
 会長就任から早二年が過ぎようとしておりますが、今、歴代会長様及び役員の方々のご苦労が身に染みて

新年のごあいさつ

美唄市長 高橋幹夫



新年明けましておめでとうございます。
 東京美唄会会員の皆様には清々しく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、常日頃感じられる皆様の「ふるさと



を思う心」に厚く感謝申し上げる次第です。特に、昨年9月末に代々木公園で開催された「北海道フェア」では、三井会長をはじめ多くの皆さまにお手伝いいただき、改めて御礼申し上げます。さて、今年7月から、私は市長として第二期、任期4年の最終年を迎えます。私は市長公約として、未来を見据えた、「健康」、「産

いるところであります。これまで役員会では過去の反省に基づき「何をすべきか」「これから何をなすべきか」など話し合いを重ねてきましたが、いつも話題になりますのは総会懇親会への参加者の減少です。少子高齢化時代と同時に首都圏への若者の進出も減少傾向にあると聞き及んでおり、その現状は認識しているところであります。

ページに掲載し会の活動を積極的にPRしております。「今年度総会懇親会」では、若手の参加者を増すために学生及び二十代の方の参加費は無料としました。今年度は東京美唄会の存在をさらに多くの皆様を知っていただきたく、ふるさと美唄市の市報に紹介欄を設置していただきました。会員の皆様方にも情報収集にご尽力をいただき、より充実した安定した会を目指して全力を傾注したいと思っております。

このまま手をこまねく訳にはいきません。そこで具体的に会員の皆様方に参加を促し親睦を深めるために「東京ドームの野球観戦(日ハム戦)」「北海道産直フェアイン代々木(美唄市出店)」「親睦旅行」等行事のご案内を、会報及びホームページにてお知らせいたします。

最後にありますが、美唄市の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

業、「安心・安全」戦略で、「活力」あるまちづくりを実現することを基本姿勢として、重点目標の一つに「災害にも強い、歩いて暮らせる安全安心なまちづくり」を掲げており、老朽化した市立美唄病院の建て替えや、美唄工業高校(平成25年閉校)の跡地に公営住宅や防災センターを設置するなどの整備計画を進めているところであります。

また、地域経済活性化に向けた観光交流人口の拡大戦略の一つとして、美唄の自然や地域資源を活用したサイクルツーリズムの振興に力を入れており、「宮島沼」や「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」などを巡るサイクリングコースを設定したほか、10月には「びばいカントリーライド」というサイクリイベントを実施し、市内外の自転車愛好家に好評を得たところであります。また、ヒバの湯ゆりん館に、自転車観光客の利用を想定した宿泊施設を増築中であり、これから活発になるであろう、北海道内のサイクルツーリズムの先進地としての態勢を

第34回東京美唄会総会・懇親会ご案内

日時：平成30年4月14日(土) 午後1時～4時
 会場：中野サンプラザ コスモルーム(13F)
 住所：東京都中野区中野4-4-1 TEL 03-3388-1166(宿泊も可)
 JR中央線、地下鉄東西線中野駅から徒歩2分
 会費：10,000円(内訳：年会費2,000円+当日参加費8,000円)
 20代および学生の方は会費無料(特別施策)
 ※出欠の返信はがきは3月26日(月)までに 必着 をお願いいたします。
 皆様方お誘いの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

着々と整えております。さらに、美唄の「食」ブランドの確立と付加価値の向上に向け、札幌圏のホテルや飲食店との連携によるフェアを実施するなど、美唄の農産物や特産品の紹介と、併せてふるさと納税のPRも行っておりまふるさと美唄を愛してくださっている東京美唄会員の皆様におかれましては、これまで以上にご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、東京美唄会の益々のご発展と本年が会員の皆様にとりまして輝かしい一年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

第33回東京美学会 総会・懇親会

平成二十九年三月十八日(土)
午後一時開催



毎年恒例の総会と懇親会が中野サンプラザで盛大に開催されました。お忙しい中ご参加いただいた一二四名の会員・ご来賓の皆様から心から御礼申し上げます。

料とする」との挨拶から始まり、付議された議案は全て承認されました。続いての懇親会では、来賓の皆様を代表して、美唄市長高橋様、北海道東京事務所近藤副所長様、北海道ふるさと会連合会高橋会長様から心温まるご挨拶をいただきました。高橋市長からは「市の財政危機状況を昨年三月末に七年がかりで脱し市民も職員も意識が変わった。昨年は四個の台風が上陸したが

皆様の努力で前年並みの生産ができた。ふるさと納税では四千七百万円の成果があり有効に活用しており今年もよろしくご協力お願いします。」等々ふるさと美唄の近況についてお話いただきました。美唄市議会議長の小関様の乾杯の音頭で懇親モードに突入です。その後、今回も親子で出席の菅野昭吾様・義彦様及び御夫婦で出席の大谷勉様・清美様、菅

野智慧蔵様・シゲ子様、佐藤康行様・広枝様、山本恵太様・美香様が紹介され大きな拍手で歓迎されました。恒例の「水谷奈央」歌謡ショーでは、たっぷりとお歌いある歌声を満喫しました。カラオケでは、小林邦夫様、堀米景子様、登正弘様、岸本邦宏様に美声を披露いただきました。外れ無しの抽選会で更に盛り上がった後は、全員で輪になって「故郷」を声高らかに合唱しました。締め音頭は、商工会議所新会頭の古谷野環様が行い、皆様は来年の再会を楽しみにしながら会場を後にしました。(文責 林芳雄)

会員通信

第33回東京美学会はがき通信欄

返信はがきの通信欄から掲載全部は載せることはできませんでしたが、ご了承ください。

す。日程変更により出張19日となった為参加させていただけます。美学会益々の発展をお祈り致して居ります。

朴峠 啓一 出席
いつも、ふるさと美唄を想う皆さんにお会いできるのが楽しみです。ふるさと同期とは恒例となった「三井美唄あすなる会」を毎年開催しており、筋目の年には、全国に分散する仲間に加大して楽しんでおります。三浦 武美 欠席
ご盛会をお祈り申し上げます。体調悪く残念乍ら欠席します。

浅田 直芳 欠席
いつも会報ご案内ありがとうございます。毎回、居住行事と重なり出席ができません。美学会の成功を祈ります。

井、小中学校)をゆうりん館で開催。なつかしい顔を思い出しました。

杉井 啓子 欠席
昭和20年代後半(幼児)沼東小学校1年生)が微かな記憶ながら懐かし思い出されます。なお、兄、松倉慶光も(我路小学校)懐かしいと申しております。

宗田 繁一 出席
会員の発展のために近況を知らせる通信を一・二か月一度文書にてお送りする様にお願ひします。

荒井 賢司 欠席
足のケガが良くなりませんが頑張って歩いていきます。正座が出来るようになりました!!

川又 勝彦 出席
前回会員通信で2点述べました。今回は1点、各テーブルにつかれる方々は同じようなメンバーなので広く交流の意味で入れかえた方がよいのではと思ひます

高井 友子 出席
初めて参加致します。兄高橋(實)と一緒にいきます。よろしくお願ひ致します。

三枝 慎一 欠席
初めて案内いただきありがとうございます。この日は所用があり出席できません。

市川 正則 出席
昨春秋、兄弟3人(男)で北海道をドライブし美唄街の変容にはおどろきました。

小林 優美 出席
お招きいただきありがとうございます。出席させていただきます。

富永 政照 出席
傘寿の祝いを迎える西です。がんばりましょう。今年もよろしく!

山田 俊勝 出席
早いものでもう一年がやってきましたが、日頃の幹事様のご苦労にいつも感謝致しております。私達の年代も先輩格になり出席者も年毎に少なくなってきましたが、私は元気に楽しく出席させていただきます。そして盛会である事を願っています。

宇庭 誠子 出席
会報の年頭を飾ったアルテピアッツァ写真で美唄を身近にあらためて感じました。

笹村 義彦 出席
三井会長は北沢学生寮の先輩ですから参加させていたでたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

中田 隆一 欠席
残念ながら今回は出席できません。又の機会を楽しみにしております。

山本恵太・美香 出席
祖母山本十代子の葬儀の際は、お世話になりました。これからも宜しくお願いします。

大石 章子 出席
皆様のお話から昔の忘れていた事を思い出させていただき、事を楽しんでいます。

佐藤 公彦 出席
年々歳々御逢い出来る楽しみが深まってまいります。

吉見 昭徳 出席
当会会長として3期6年間の在任中には皆様より暖かいご支援ご協力を頂きまして衷心より深くお礼申し上げます。今後共引き続き東京美学会をよろしくお願ひ致します。

大谷 忠 出席
はじめての参加です。とても楽しみにしています。

佐藤 司 欠席
いつもご連絡下さりありがとうございます。病院通いのために今回も出席することが出来ず残念ですがご盛会をお祈りしております。

板東 洋右 出席
今年5月で満82才。これまでに生命にかかわる大病もしたが平均寿命をクリア。これからは何時まで健康寿命を維持出来るか。東京美唄会への参加がバロメーターの1つと考えています。皆様との再会、楽しいひとときが健康の糧と考えられています。

梶 良平 欠席
昨年、入院・手術と体調がまだ戻らず残念です。

川口 憲康 欠席
H28年古希の同期会(三

大変お世話になって居ま

梶 良平 欠席

川口 憲康 欠席

大変お世話になって居ま

H28年古希の同期会(三

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

大変お世話になって居ま

北海道美唄市訪問

キャピタル・パートナーズ証券
資産営業本部 部長

後藤 潔

平成29年6月23日『日本一のアスパラを食べよう』と集まったメンバーは6名、新千歳空港から美唄に向かう。工業団地やゴルフ場に近い内山農園では議会中の高橋美唄市長に代わって市の商工観光課の人が駆けつけてくれて、市の現状

い頃、3才で九州から美唄に移って来た。高校卒業後、雪で閉ざされる冬の3ヵ月間、農家限定の農業学校があり、3年間で短大卒業と同等の資格が与えられる学校で、北大の先生からアスパラ生産のヒントを学ぶ。

かけただけ、太くておいしい育ち『日本一のアスパラ』と言われるまでになった。お話のあと畑に入らせていただき、手でアスパラを折り、そのまま食べると、そのおいしさに感動した。又炭でのバーベキューの準備もしていただき、福よしの焼き鳥・白金豚・トウモロコシ・アスパラなど全てがなんとおいしかったことか。親しい農家から差し入れのトマトも最高でした。

農園を後にして向かったのは美唄市東明の「人気温泉」『ピパの湯ゆりん館』で疲れもとれツルツルの肌になる。この東明は私の生まれ故郷でもあり、この東明公園の池は大学卒業後間もなく、現場所長として父の造ったダム(貯水池)で今では、「クマが出るから気を付けて」(住民の方)と言われるほどに美唄の自然はどこまでもやさしく、安らぎました。

今回美唄以外では旭川市の居酒屋「天金」、富良野のカレー「唯我独尊」、札幌の和食「またつ」等の料理が最高級の食材を生かして印象に残りました。今回の訪問はその2週間前には心臓の心房細動のオペ手術があり、1週間後に眼科の手術があり、禁酒中でしたが、健康であることの大切さを感じるいい機会でもありました。(7月1日記)

日本及び民主主義の危機

浦安市在住 鴛海 徹 (常盤台出身)

前の国会において天皇の生前退位が法的に承認され、平成の時代の終わりのカウントダウンが始まった。そういった中、今後の日本には、楽観視できない以下のような問題がある。

1. 大都会、特に東京、大阪での大地震発生
2. 国家財政の破綻
3. 少子高齢化による大幅な人口減と、その結果としての国の衰退

大地震が東京・大阪で起されば莫大な復旧費用等が財政を圧迫するし、今の日銀政策が破綻すれば金利が上昇、税収の大部分が国債費用に充てられ、国家財政の破綻に拍車がかかる。

や老人の働いている比率は、中身はともかく現在でも相当の比率になっており、経済大国を維持しようとするなら移民政策の転換を図るしかないように思われる。でないなら、大國でなく小さくてもピリリと辛い中・小国家を目指すしかないだろう。

ただ、今のよう民主主義体制の下で上記のような問題の解決が可能だろうか？ 多くの国民にとって今の痛みこそ避けたことであり、将来の痛みなど余り実感が無いというのが正直なところ。一時的には強権政治(場合によっては独裁政治)が必要かもしれない。

また、ウンチ・小便の問題は深刻である。3・11の時液状化の被害にあった浦安の下水道復旧は1ヵ月後であった。水洗しか経験のない子供たちは耐えられるだろうか。因みに、神戸当時、まだ8歳であった私の次女は、既に水洗トイレしか経験なく、ビニールシートの上にウンチをすることに戸惑い1週間全く大便が出ない状況になった。挙句、高熱を発し、医者もままならぬ状況では万が一のリスクもあったので急遽家族は浦安に身一つで帰した。それからの約2年間が私の唯一の単身赴任である。お互い、心して生きていきたい。

美唄市の人口

	平成29年 9月末現在	昭和59年 9月末現在
男	10,598人	18,210人
女	11,723人	19,051人
人口総数	22,321人	37,261人
世帯数	11,864世帯	12,802世帯

元祖北海道美唄やきとり

福よし 東京店

名物の「もつ串」は、一本の串に鶏一羽

営業時間：ランチ 11:30~14:30
ナイト 17:00~23:00

定休日：土曜日・日曜日・祝日

住所：東京都港区虎ノ門1丁目11-5
森谷ビル1F

電話：03-5157-2944

懐かしの美唄本場の味をぜひ!!

~ご来店お待ちしております~

肌なじみの良いとろみ湯が自慢の温泉宿

Grotta Azzurra
青の洞窟温泉
VIVA
美唄

ピパの湯 ゆ~りん館

ご宿泊プラン(1泊2食付)9,000円~
日帰り宴会3,700円~ 日帰り入浴(大人)650円

〒072-0808美唄市東明町3区

tel:0126-64-3800
Fax:0126-63-2115

ホームページ <http://yu-rinkan.com/>

美唄へお越しの際は是非当ホテルへご宿泊ください

いつも真心 実のあるサービス

美唄 ホテルスエヒロ

携帯電話からの
宿泊予約はこちら



ご婚礼、ご宴会、ご法要等各種宴会も承ります

〒072-0025 北海道美唄市西2条南2丁目2-3
TEL (0126) 62-2501 FAX (0126) 63-4942

URL : <http://www.bibai-hs.jp>
e-mail : hotel@bibai-hs.jp

美唄のソウルフード「袋やきそば」

製麺・食堂・宅配弁当・催事

有限会社 角屋

- 美唄自衛隊食堂部かどや
- 市役所食堂部かどや

〒072-0031 美唄市西二条北1丁目2-3

TEL :0126-62-7321
FAX :0126-63-2774

ふるさと美唄の近況をお知らせします



【1月7日】※写真①

消防出初式。美唄市消防木遣保存会による「はしご乗り」などが披露されました。

【1月8日】

美唄市成人式。180人の新成人を祝いました。

【2月4・5日】※写真②

美唄雪んこまつり。初開催は昭和28(1953)年でさっぽろ雪まつりに継ぐ歴史があります。

【4月22日】※写真③

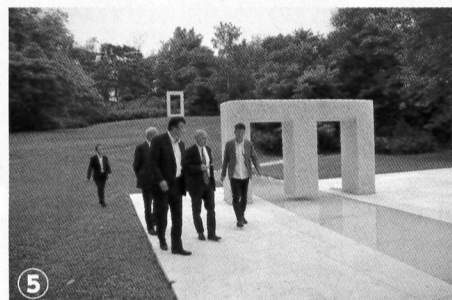
宮島沼水鳥・湿地センターで「第31回みんなでマガンを数える会」が行われ、約8万4千羽のマガンの飛来を確認しました。

【5月6・7日】

東明公園で「びばいさくら2017」がソメイヨシノやエゾヤマザクラなど2千本以上の桜が咲き誇る中、開催されました。

【5月26日】※写真④

雪貯蔵食品の製造・開発を行う「ホワイト・ラボ」



【9月3日】※写真⑥

スカイスポーツフェアが美唄市農道離着陸場で行わ



が空知団地に完成し、見学会などが行われました。

【6月21日】※写真⑤

駐日イタリア特命全権大使のジョルジョ・スタラーチ氏が安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄を訪れました。

【8月5・6日】

びばい歌舞裸まつりが開催され、多くの市民がステージイベントやみこし渡御などを楽しみました。



れ、小型飛行機やグライダーのデモフライトなどが披露されました。

【10月1日】※写真⑦

サイクリングを通じてびばいの魅力を知ってもらおうと「びばいカントリーライド」が開催され、田園風景を走る70キロのコースと、とりめしなどの美唄グルメを堪能しました。



【10月14・15日】※写真⑧

安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄の25周年を記念して「プッチーニ『蝶々夫人』のゆうべ」が開催され、

プッチーニ・フェスティバル財団の協力により実現した、イタリアのプッチーニ・フェスティバルの『蝶々夫人』で主役を演じたドナー



タ・ダヌンツィオ・ロンバルデイさんの特別コンサートが開かれました。イタリアの歌姫は、会場となった旧栄小学校体育館に圧倒的な声量に加え、艶と憂いを含んだ歌声を響かせ、道内外から集まった満員の観衆を魅了しました。

年会費納入のお願い

〈総会・懇親会に欠席される方へ〉

会員の皆様にはいつもご協力を頂きありがとうございます。

東京美唄会総会・懇親会に欠席される方のみ、同封の振込用紙で会費(2,000円)を送金されますようお願い申し上げます。尚、振込料は各自ご負担をお願い致しております。ご理解下さいますように切にお願い申し上げます。(当日参加される方は振り込まず受付にて直接お支払い下さい)

郵便局振込口座番号

00170-2-0367030

東京美唄会

川崎測量有限公司

社団法人 神奈川県測量設計業協会々員

国土交通省登録 (14) 867

〒211-0051 川崎市中原区宮内4-14-16

電話 : (044) 741-3712

FAX : (044) 741-3713

E-mail: kawasoku@swan.ocn.ne.jp

代表取締役

小野 保良

(美東 18期)

大正2年創業

美唄 長栄堂

平成29年5月から、創業者(長岡正次郎)のひ孫の市川(村橋)琳那が4代目店主となりました。今後とも変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

美唄市大通東1条南1丁目

☎0126-63-2011

編集後記

紙面の字体を大きくして2回目の会報となります。

当会は、年一回の総会・懇親会及び会報の発行をメインとして活動しております。一昨年秋の旅行会も始めました。更に当会も所属している「北海道ふるさと会連合会」主催の親睦旅行(三月)、東京ドームでのプロ野球日本ハムファイターズ応援(二回)、代々木公園の産直フェアへの出展(十月)、ゴルフ大会(二回)等には当会も積極的に参加しています。参加してみようと思っただ方は是非ご連絡下さい。

会員の皆様へのご寄稿をお願いいたします。美唄の思い出、趣味のこと、体験記その他の諸々について、書いてみませんか。各種行事への参加、会報への寄稿についてのご連絡は、事務局の林までお願いします。

〒358-0013 入間市上藤沢316-3

林 芳雄

yohayasi@guitar.ocn.ne.jp

【会報46号の訂正】

次のおり訂正させていただきます。謹んでお詫び申し上げます。

① 2頁の会員通信欄

猪狩敏子様の2行目で、「満喫させたいたく」を「満喫させていたたく」に訂正。

吉岡稔様の5行目で、「祖父の有末清三閣下」を「大伯父の有末清三閣下」に訂正。

② 3頁、道田清隆様の年末雑感

1行目の書き出しで、昭和の次が空欄になってますが昭和27年です。